

【NEWS RELEASE】

2020年9月25日

各位

株式会社三井住友銀行

『オリンピックコンサート 2020 プレミアムサウンドシリーズ』売上金を用いた
次世代アスリート育成関連団体への寄付について

東京 2020 オリンピック及び JOC ゴールドパートナー（銀行）である株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）と公益財団法人日本オリンピック委員会（会長：山下 泰裕、以下、JOC）は、オリンピック・パラリンピックを目指す次世代のアスリート育成支援を目的に、次世代アスリート育成の関連団体へ寄付いたします。

今回の寄付は、本年、JOC が主催し、株式会社三井住友銀行が協力し開催された「オリンピックコンサート 2020 プレミアムサウンドシリーズ」の売上金を用いて、各開催地における次世代のアスリート育成関連団体に寄付するものです。

開催地となった6都市において次世代のアスリート育成を行う7団体（東京都は2団体）を対象に、1団体あたり2,359,498円、合計16,516,486円を寄付いたします。

今回の寄付金は、東京（1/11）、名古屋（2/2）、広島（2/11）、および大阪（2/16）で開催されたコンサートの売上金に、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった仙台（3/1）、札幌（3/29）、および東京（4/4）での売上相当額を株式会社三井住友銀行からの拠出金として加えて構成しています。中止となった3公演につきましても、当初の予定通り、寄付を実施させていただくものです。

また、今回の寄付金は、オリンピック・パラリンピックを目指す、小中学生を中心とした次世代のアスリートの育成支援として、各団体の事業において、大会（試合）や合宿（練習）費用、各競技の用具・備品の購入、指導者招聘費用、および新型コロナウイルス感染症予防のための物資の購入等に使用される予定です。

各寄付先団体における寄付金の使途予定等の詳細につきましては、次頁をご参照下さい。

以上



東京2020・JOCゴールドパートナー（銀行）

寄付先について

	都市	寄付先団体	寄付金の使途（予定）
1	東京	公益財団法人 東京都体育協会	「東京都スポーツ少年団」の地域の単位団において、活動するスポーツの強化練習会等でのスポーツ道具及びコロナ感染予防対策のための物資（消毒液、除菌シート、マスク等）の購入費用とする予定
		公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会	障害のある方でこれからスポーツを始めたいと思っているジュニア世代へ貸し出しするための競技用車いすの購入費用とする予定
2	名古屋	公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会	「ジュニア競技力向上事業」において、各競技団体でのジュニア競技力向上に資する物品（各競技の用具、備品、およびコロナ感染防止用物品等）の購入費用とする予定
3	広島	公益財団法人 広島市スポーツ協会	「国民体育大会等を目指すジュニア選手育成事業」において、現役アスリート等（著名な指導者含む）を招聘し、トップレベルの技術と取り組む姿勢等を学ぶ機会を提供するための、アスリート招聘費用（アスリートへの謝礼金、旅費等）とする予定
4	大阪	一般財団法人 大阪陸上競技協会	大学生を含む競技者を指定し、競技力向上を図るとともにオリンピックを目指すための合宿練習や競技大会への派遣等を行う「OSAKA 夢プログラム事業」において、今後予定されている大会（試合）合宿（練習）での、選手、コーチの宿泊費・移動費・食費、コーチ指導費、施設利用費等に使用する予定
5	仙台	公益財団法人 宮城県スポーツ協会	将来のトップアスリートを育成するため小学生を発掘育成する「ジュニアスポーツパワーアップ（JSP）事業」において、プログラム内で使用するスポーツ道具・備品の購入費、コーチ指導費及び発掘選考会の備品購入費等に使用する予定
6	札幌	一般財団法人 札幌市スポーツ協会	2030年冬季オリンピックの札幌開催を見据え、次世代のトップアスリート・オリンピック選手の輩出を目指す「さっぽろジュニアアスリート発掘・育成事業」において、育成選手ユニフォーム・部門共通トレーニング用具購入費、スポーツ戦略アドバイザー委託費等に使用する予定